

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに  
 重点的取組 1 地元産業が元気になるよう支援する

担当課名	環境産業部 産業振興課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
	目	02	商工業振興費

事業名	<b>新規ビジネス創出支援事業</b>	事業開始年度	平成 20 年度
	市内産業の連関強化や首都圏や海外での販路開拓など	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市商工業活性化ビジョン

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	商工業者、農林水産業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内での新たな経済循環を創出する</li> <li>○地域資源のブランド化により、域外の外需を増やしたり成長市場に挑戦できる企業が増える</li> <li>○上記により、経営を安定化し産業振興を図る。</li> </ul>

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市 (経済団体等と共催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業連関強化の推進</li> <li>・市内企業の競争力強化を支援する</li> </ul>	商工会議所及び商工会、産業振興機関、事業者 など	・各種講座や支援事業の企画や連絡調整等

### 3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	【事業内容・目的】						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業連関強化塾の開催 市内での新たな経済循環を創出するため、商工業者、農林水産業者、観光業者の連携、農林水産業の6次産業化など、市内産業の連関を支援する講座等を開催した。</li> <li>・外国人観光客需要に対応した市内商品・サービス開発講座 宮島の地域ブランドを活用した外需開拓を図るため、外国人の多様な需要を把握し、外国人向けの商品やサービスを開発するためのセミナーを開催した。</li> <li>・地域産品等販売推進フェアの開催 首都圏での本市の認知度向上を図るため、「広島ブランドショップT A U」で、特産品や地元商品等のPR、販売、観光等の情報発信を行う「廿日市まるしえ」を開催した。</li> </ul>						
	【歳入】						
	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）		3,422,400 円				
	【歳出】						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業連関強化塾開催業務委託 961,200 円</li> <li>・外国人観光客需要に対応した市内商品・サービス開発講座開催業務委託料 961,200 円</li> <li>・地域産品等販売推進フェア開催業務委託料 1,500,000 円</li> <li>・旅費 332,920 円</li> </ul>						
	コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越
		財源内訳	直接事業費 A	1,761,200	3,755,320	3,755,320	4,604,000
			国庫支出金		3,422,400	3,422,400	4,604,000
			県支出金				
借入金（市債）							
その他(使用料など)							
市（市税など）		1,761,200	332,920	332,920			
人件費(按分) B	0.40 人 3,429,600	0.50 人 4,324,500	/				
総事業費(A+B)	5,190,800	8,079,820					
単位コスト換算	① 人口(4月1日現在)	117,182 人					117,128 人
	② 市民1人当たり	44					69
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	産業連関強化塾等・販路拡大支援の実施	件	1	3	3	
	成果	市内産業連関の強化		-	-	-	